

認知症の方とその家族を地域で支える！

こうか市チームオレンジ活動中！

『チームオレンジ』とは、認知症サポーターがチームを組み、認知症の人やその家族のできることややりたいことに目を向け、サポーターの「できること」を結びつけながらその人らしい暮らしを地域で支えるボランティア活動の一つです。認知症当事者の希望の実現や孤立防止、ネットワーク構築を目的に現在3チーム40人の方に活躍いただいています。



普及活動

認知症月間の企画やイベント、研修会のサポート など



地域活動支援

オレンジカフェの運営やイベントの企画 など



個別支援活動

見守りや声かけ、オレンジカフェへの外出支援 など

あなたも

認知症サポーターになりませんか？



認知症サポーター養成講座を受講して、チームオレンジの一員となり、認知症の方やその家族の方を温かく見守る応援者になりませんか？認知症の方にどのように関わっていくかなどを、クイズやDVDを使ってお伝えします。受講料は無料です。

詳しくはこちら



	甲南会場(※)	水口会場	甲賀会場
日時	9月12日(土) 13時30分～15時	10月7日(水) 13時30分～15時	10月29日(木) 13時30分～15時
会場	JAゆうハート リハステージ	水口社会福祉センター 会議室1	甲賀荘 デイサービスセンター
定員	10人	20人	10人
申込締切	9月9日(水)	10月2日(金)	10月23日(金)
問・申	甲賀市社会福祉協議会 甲南地域福祉活動センター ☎ 86-6035	甲賀市社会福祉協議会 水口地域福祉活動センター ☎ 76-3287	甲賀市社会福祉協議会 甲賀地域福祉活動センター ☎ 88-2942

※甲南会場のみカフェ利用者は200円必要です。



9月は「認知症月間」です



認知症になっても 自分らしく暮らせるまちへ



問 高齢福祉課 地域包括支援係 ☎ 69-2175 ☎ 63-4085

団塊ジュニアが高齢者となる2040年の認知症および軽度認知障害(MCI)の高齢者の割合は27.8%と推計されており、65歳以上の約4人に1人が軽度認知障害を含む認知症になると言われています。

認知症は特別なことではなく、誰もがなり得るもの「自分ごと」として考える時代です。

65歳以上の約4人に1人が認知症に
(軽度認知障害を含む)



認知症を新しい価値観へアップデート

「できないこと」ではなく、「できること」に目を向ける

認知症になると、「何もできなくなる」というイメージを持たれがちです。しかし、認知症になっても、好きなことや得意なこと、人とのつながりがなくなるわけではありません。

私たちにできることは、できないことを手助けするだけでなく、「できること」や「やりたいこと」に目を向け、その人らしい暮らしを地域で支えることです。

認知症は、誰もがなり得るものだからこそ、認知症への理解を深め、お互いに支え合える地域を一緒につくっていく必要があります。

